

高道

卒業制作

11月18日に、6年生が卒業制作を行いました。現学校運営協議会会長で、元PTA会長でもあられる書道家の剛山先生（徳村剛さん）にご指導いただき、子どもたちは自分が選んだ好きな一字を熱心に書きました。

まず、文字や書体の歴史や、筆の種類等について教えていただきました。その後、墨の擦り方や書き方について教えていただき、早速、子どもたちは自分の決めた字を書き始めました。そして、一枚書くごとに先生に指導をしていただきました。さすがに6年生ともなると上手に書いてくるのですが、それではダメ。剛山先生の「もっと遊べ!」「びゃーん」などのユニークな指導の言葉に、子どもたちはあっけにとられたり、戸惑ったりしながらも、書の世界に入り込んでいました。



音楽発表



11月22日、3・4年生が器楽演奏の発表を校内で行いました。本来ならば、玉名市の音楽会で演奏するはずでしたが、新型コロナウイルス感染防止のため音楽会は中止となりましたので、校内で発表することにしました。ただ、これも、感染拡大防止のため、児童と職員のみ（低学年と高学年に分けての2回公演）に向けての発表としました。演奏したのは、「千本桜」という曲です。コロナ禍の中、多くの人前で発表することがなかなかできなくなったこともあり、余計に新鮮に感じました。そして、とても上手な演奏でした。

火災避難訓練

11月22日には、火災避難訓練も行いました。子どもたちは放送や担任の指示に従い、速やかに避難していました。ただ、話し声がするなど真剣さが足りない児童もいたため、校長の話の最初に、「喝」を入れました。命を守る大切な訓練です。その意味を理解してくれて、その後はみんな真剣に私の話や消防署の方の話を聞くことができました。そして、最後は児童代表と職員代表の2名ずつが、消火器の使い方を体験しました。



授業参観・学級懇談会

11月24日、授業参観と学級懇談会を行いました。いつものことですが、今回もたくさんの方に来ていただき、保護者の皆さんの関心の高さに感動しました。今回もコロナ感染防止対策として廊下からの参観となり、見聞きしづらかったことを申し訳なく思いました。ただ、やっぱりお家の方が見られていると、子どもたちの様子は違います。いい緊張感があり、張り切ったり、恥ずかしがったりとそれぞれの反応がありました。しかし、子どもにとって、特に、お家の方に見られるということはとても大切なことです。子どもは大切な人に一番見てほしいのです。これからも、参観よろしくお願ひします。また、お家でもしっかり見てあげてください。

資源ゴミ回収

11月3日、PTA主催の資源ゴミ回収をPTA役員と本校職員で行いました。次から次へと入ってくる車から、資源ゴミを下ろし、手際よく仕分けする様子に、業者の方も感心しておられました。今回の収益は33,480円ありました。PTA活動に有効に使わせていただきます。



ボランティア除草作業

資源ゴミ回収に引き続き、歴代PTA会長さんと男性役員有志により、ボランティア除草作業がありました。また、当日参加できなかった前会長の瀧下さんには、事前に樹木の剪定をしていただいております。本校はこのように有志の方にいつも助けられています。本当にありがとうございます。



6年生が玉名大俵まつり「俵ころがし」で優勝!!

11月23日に行われました第26回玉名大俵まつり「俵ころがし」の小学生の部に、6年生が3チーム出場しました。そのうち、「天使の笑顔 たかみチーム」が、なんと優勝、「チャレンジ」が3位という素晴らしい結果を出すことができました。当日の様子は、テレビのニュースでも流れ、インタビューされた子もいました。事前に学校の運動場で練習もしていたようで、当日は子どもも大人も一体となって大盛り上がりだったようです。結果発表の時は、感動は最高潮で、涙する保護者の方もいらっしゃったということでした。

